あしぎん経済概況

2006年1月号

株式会社 足利銀行

栃木県経済の動向(11月)

	基調判断		判断の前月だ	からの変化
	緩やかに回復し	ている	据え	置き
全体	県内経済は緩やかな回復が続いて 家計部門では個人消費など需要面 ている。企業部門では設備投資は増 生産活動は緩やかに増加している。 一方、雇用情勢は堅調に推移してい	は概ね横ばいで推移し加基調が続いており、	【景気水準(前月調査	天気図)】 今月調査
	基調判断	景気水準(天気図)	

	基調判断	判断の前月からの変化	景気水準(天気図)
/m N/ #	概ね横ばい	据え置き	前月調査	今月調査
個人消費	大型小売店販売額(既存店)は減少 乗用車新車登録台数は前年を下回:	幅が大幅に縮小した。 った。		
/ 10 \m	持ち直しの動き	上方修正	前月調査	今月調査
住宅投資	住宅着工戸数は主力の持ち家が増加していた。	ロに転じるなど前年を上		
. □ /++ 1□ . /7	増加基調	据え置き	前月調査	今月調査
設備投資	設備投資額D.I.値(10~12月)が製設期実績を上回った。	造業、非製造業ともに前		
() 11.10.70	一服感	据え置き	前月調査	今月調査
公共投資	公共工事請負金額は今年度累計で のの、単月では前月に引き続き前年			F
**************************************	緩やかに回復	据え置き	前月調査	今月調査
産業動向	鉱工業生産指数(原指数)は主力の が大幅に増加したことから前年を上回	電気機械、輸送用機械 つった。		
	堅調	据え置き	前月調査	今月調査
雇用情勢	有効求人倍率は高水準を維持してお 人員も前年を下回った。	り、雇用保険受給者実		

天気図(景気水準)の説明

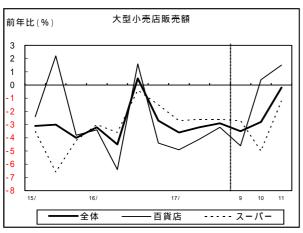
					
快晴	晴れ	薄日	曇り	 雨	大雨
	白口			亜11	

注:基調判断の変化と天気図の変化は必ずしも連動しない(基調判断は上方修正となったものの、景気水準が変化するまでには至らない場合等)

1.個人消費 ~ 概ね横ばい~

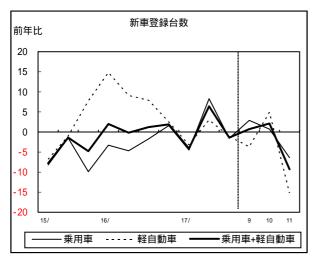
個人消費は乗用車新車登録台数が減少に転 じたものの、大型小売店販売額は減少幅が大幅 に縮小するなど、概ね横ばいで推移している。

大型小売店販売額(速報)は前年比 0.2% と 13 カ月連続で前年を下回った。内訳をみると、百貨店は同 1.5%増と 2 カ月連続で前年を上回ったものの、スーパーは同 1.2%と 13 カ月連続で前年を下回った。



資料:経済産業省

乗用車新車登録台数(乗用+軽自動車)は前年比 9.3%減少し7,677台となった。車種別にみると、乗用車は、小型車が前年を上回ったものの普通車が前年を下回ったことから、前年比 6.4%と3カ月ぶりに減少した。また、軽自動車は同 15.2%と2カ月ぶりに減少した。

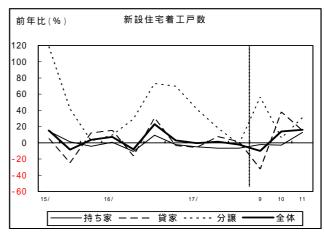


資料:栃木県自動車販売店協会、栃木県軽自動車協会

2.住宅投資 ~ 持ち直しの動き~

住宅投資は持ち直しの動きとなっている。

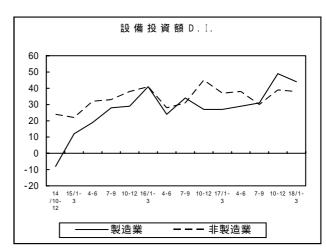
新設住宅着工戸数は全体で前年比 16.1%増加し2,074戸となった。利用関係別にみると、持ち家が前年比12.9%増と6カ月ぶりに、貸家が同15.2%増と2カ月連続で、分譲が同31.1%増と4カ月連続でともに増加したことから、全体では2カ月連続で前年を上回った。



資料:国土交通省

3.設備投資 ~ 増加基調 ~

足利銀行調査の設備投資額 D. I.値の 10~12 月期見込み(「増加」企業割合 - 「減少」企業割合)は、製造業、非製造業がともに前期実績を上回るなど、増加基調が続いている。



資料:足利銀行「県内産業景気動向調査」

注:平成17年/10-12期は見込み、平成18年/1-3期は見通し

4.公共投資 ~一服感~

公共投資は今年度累計では前年を上回ったものの11月単月では前年を下回った。

東日本建設業保証㈱調査の新規工事請負金額は前年比 13.8%と2カ月連続で前年を下回った。発注者の内訳をみると、国(前年比35.4%増)県(同9.0%増)は増加したものの、公団・事業団(同 31.1%)市町村(同 20.2%)は減少した。

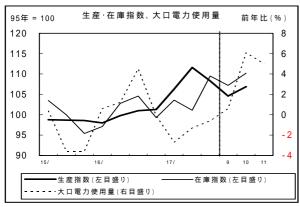


資料:東日本建設業保証㈱栃木支店

5 . 産業動向 ~ 緩やかに回復~

鉱工業生産指数(季調済10月)は前月比2.2% 増の106.9となった。前年比は主力の輸送用機 械、電気機械が大幅に増加したことから7.9% 増と12カ月連続で上昇し、生産活動は緩やかな 増加が続いている。

11 月の生産は大口電力使用量が増加するなど緩やかな増加が続くとみられる。



資料:栃木県統計課、東京電力㈱栃木支店

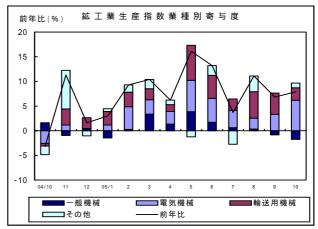
製造業 ~緩やかに増加~

抽出企業の動向は以下の通りである。

(電気機械) エアコンの生産は減少したものの、冷蔵庫、薄型テレビの生産は増加した。

(輸送用機械) 乗用車、航空機関連部品の生産はともに減少した。

(食料品) ハムなどの食肉加工品の生産は減少したものの、カレーなどのレトルト食品の生産は増加した。



資料:栃木県統計課

建設業 ~ 前年比減少~

建設工事受注残高(抽出企業調査、速報)は 前年比 10.5%と2カ月連続で減少した。官公 庁工事受注残高は前年比 16.0%と1年1カ月 ぶりに、民間工事受注残高は同 6.8%と7カ月 連続でともに減少した。

観光・レジャー ~低調も一部に明るさ~ 主要観光地7道路(5有料道路といろは坂、 尾頭トンネル)の通過車両台数は、前年比 17.4%増となり2カ月連続で前年を上回った。

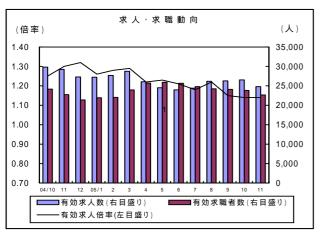
観光地旅館・ホテルの宿泊客数(抽出企業調査、速報)は、全体で前年比 5.3%増と8カ月連続で前年を上回った。

一方、ゴルフ場利用客数(10月)は、前年比11.9%増と6カ月連続で前年を上回った。

6.雇用情勢 ~堅調~

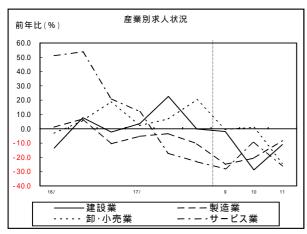
雇用情勢は有効求人倍率が高水準で推移する など堅調に推移している。

季節調整後の有効求人倍率(学卒除き、パート含む)は、前月と同ポイントの1.14倍となった。 月間有効求人数(学卒・パート除く)は前年比15.2%と4カ月連続で減少し、月間有効求職者数(学卒・パート除く)は同0.4%と36カ月連続で減少した。



資料:栃木労働局職業安定部「雇用失業情勢指標」

産業別新規求人動向(学卒・パート除く)をみると、サービス業(前年比 26.2%) 卸売・小売業(同 24.1%) 建設業(同 11.1%) 製造業(同 8.2%) はともに前年を下回った。なお、雇用保険受給者数は前年比 0.5%と37カ月連続で前年を下回った。

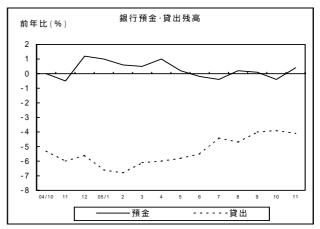


資料:栃木労働局職業安定部「雇用失業情勢指標」

7.金融・物価 ~貸出は引き続き減少~

民間金融機関の預金残高は前年比 0.4%増と 増加したものの、貸出残高は同 4.1%と 24 カ 月連続で減少した。

消費者物価指数(平成12年=100)は総合で97.8 となり、前月比は 0.2%と下落し、前年比は 0.7%と下落した。前年と比べて灯油、シャツ・セーター類などが上昇したものの、生鮮野菜、生鮮果物などが下落した。

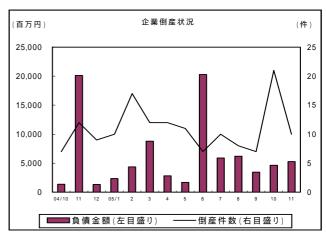


資料:日本銀行調査統計局、栃木県銀行協会

8.企業倒産 ~小康状態~

企業倒産は件数が前年比 2 件減の 10 件、負債 総額が同 148 億 50 百万円減の 52 億 70 百万円と なり、引き続き小康状態となっている。

業種別では、サービス業が5件、建設業が3件、卸小売業が1件、製造業が1件であった。 原因別では販売不振によるものが最も多かった。



資料:東京商工リサーチ宇都宮支店「栃木県内企業倒産整理状況」

群馬・茨城・埼玉県経済の動向(11月)

~緩やかな回復が続いている~

(群馬県)生産面は、10月の鉱工業生産指数が 11カ月連続で前年を下回り、前月比も 5カ月ぶりに低下した。需要面は、大型小売店販売が前年を上回ったものの、新車販売、住宅投資は前年を下回った。一方、雇用情勢は高水準ながらもやや悪化した。

10 月の鉱工業生産指数は前年比 3.5% と 11 カ月連続で低下し、前月比も 2.8% と 5 カ月ぶりに低下した。前月と比べ、一 般機械、金属製品などが低下した。

個人消費は、大型小売店販売額(速報) が前年比 2.5%増と1年4カ月ぶりに前年 を上回ったものの、乗用車新車登録台数は 同 2.1%と2カ月連続で、住宅着工戸数は 同 0.6%と2カ月ぶりに前年を下回った。 また、公共工事請負高は前年比 2.7%増と 4カ月連続で前年を上回った。

雇用情勢は、有効求人倍率が前月比 0.01 ポイント低下し 1.43 倍(季調済)となった。

(茨城県)生産面は、10月の鉱工業生産指数が5カ月連続で前年を下回ったものの、前月比は2カ月ぶりに上昇した。需要面は、大型小売店販売、住宅投資が前年を上回ったものの、新車販売は前年を下回った。一方、雇用情勢はやや悪化した。

10 月の鉱工業生産指数は前年比 0.1% と 5 カ月連続で低下したものの、前月比は 0.5%増と 2 カ月ぶりに上昇した。前月と比べ、精密機械、鉄鋼などが上昇した。

個人消費は、大型小売店販売額(速報) が前年比 3.5%増と2年9カ月ぶりに、住 宅着工戸数が同 59.9%増と3カ月連続で 前年を上回ったものの、乗用車新車登録台 数は同 4.1%と5カ月連続で前年を下回 った。また、公共工事請負高は前年比 16.3%と3カ月ぶりに前年を下回った。

雇用情勢は、有効求人倍率が前月比 0.02 ポイント低下し 0.84 倍(季調済)となった。

(埼玉県)生産面は、10月の鉱工業生産指数が2カ月連続で前年を上回ったものの、前月比は3カ月ぶりに低下した。需要面は、大型小売店販売、住宅投資が前年を上回ったものの、新車販売は前年を下回った。一方、雇用情勢はやや改善した。

10月の鉱工業生産指数は前年比 4.5%増 と 2 カ月連続で上昇したものの、前月比は 6.7%と 3 カ月ぶりに低下した。前月と比 べ、輸送用機械、家具工業などが低下した。

個人消費は、大型小売店販売額(速報) が前年比 0.5%増と1年9カ月ぶりに、住 宅着工戸数が同 4.8%増と2カ月連続で前 年を上回ったものの、乗用車新車登録台数 が同 5.8%と3カ月ぶりに前年を下回っ た。また、公共工事請負高は前年比 7.4% 増と3カ月ぶりに前年を上回った。

雇用情勢は、有効求人倍率が前月比 0.02 ポイント上昇し 0.92 倍(季調済)となった。

全国経済の動向(11月)

~緩やかな回復が続いている~

11月の国内経済は、全体では緩やかに回復している。また、雇用情勢は持ち直しの動きが続いている。

鉱工業生産指数(季調済、速報、平成 12年=100)は 103.5となり、前年比は 3.3%増と 4カ月連続で上昇し、前月比も 1.4%増と 4カ月連続で上昇した。生産活動は I T 関連業種の需要回復などを受け全体では緩やかに回復している。また、在庫指数は94.3となり、前月比は 1.5%増と上昇した。

なお、製造工業生産予測調査によると、 12月は上昇、1月は低下を予測している。

個人消費関連は、大型小売店販売額(店舗調整済、速報)が、前年比 0.8%増と1年9カ月ぶりに前年を上回った。内訳をみると、スーパーは同 0.9%と 25カ月連続で前年を下回ったものの、百貨店は同3.1%増と4カ月ぶりに前年を上回った。また、新車登録届出台数(速報)は、前年比

4.6%と4カ月ぶりに前年を下回った。このうち乗用車は、普通車、小型車がともに前年を下回ったことから2カ月連続で前年を下回った。

新設住宅着工戸数は、前年比 12.6%増の 110,986 戸と 2 カ月連続で前年を上回った。 内訳をみると、持ち家、貸家、分譲はとも に前年を上回った。

雇用状況は、有効求人倍率は前月と比べ 0.01 ポイント上昇の 0.99 倍となった。ま た、完全失業率は前月と比べ 0.1 ポイント 上昇の 4.6%となった。男女別では、男性が 4.6%と前月から 0.1 ポイントの上昇、 女性も 4.6%と前月から 0.1 ポイントの上 昇となった。

企業倒産は、件数が前年比 4.6%増の 1,114件、負債総額が同 86.1%増の 8,083 億円となった。

国内企業物価(速報)は、総平均が98.6 となり、前年比は1.9%増と上昇し、前月 と同水準となった。内訳をみると、スクラップ類(前月比3.9%増)、非鉄金属(同3.7%増)などが上昇し、農林水産物(同0.8%)などが下落した。また、輸出物価は前年比6.1%増と上昇し、輸入物価は同21.9%増と上昇した。

消費者物価は、総合指数が 97.8 となり、前年比は 0.8%と下落し、前月比も 0.3%と下落した。また、生鮮食品を除く総合指数は 98.0 となり、前年比は 0.1%増と 2年1カ月ぶりに上昇したものの、前月比は 0.2%と下落した。

マネーサプライ (M2 + CD) は前年比 2.1%増となった。また、M2 + CDに郵便 貯金などを加えた広義流動性は前年比 2.6%増となった。

12月の円相場(月中平均)は、前月比 23 銭円安ドル高の 118円 64 銭であった。

栃木県の主要経済指標

	景気動	向指数		生産・	出荷・在	庫指数(季調済、	12年 = 1	00)	2 • 3	
		1	鉱工	業生産指	数	製造業	美生産	製造業	Ě 出荷	製造業	美在庫
	先行指数	一致指数		前月比	前年比		前年比		前年比		前年比
平成12年度			100.0		0.3	100.0	0.3	100.0	1.3	100.0	15.3
13			98.5		1.5	98.5		101.2	1.2	101.0	1.0
14			98.6		0.1	98.6	0.1	101.7	0.5	95.8	
15			98.4		0.2	98.4	0.2	104.6	2.9	100.6	
16			100.2		1.8	100.2	1.8	109.1	4.3	101.2	0.6
16年10月	50.0	14.3	99.1	1.1	3.2	99.1	3.2	108.6	1.3	102.4	2.8
11	50.0	57.1	104.9	5.9	11.3	104.9				102.7	7.4
12	50.0	57.1	100.0	4.7	1.6	100.0			9.7	93.1	2.9
17年1月	50.0	57.1	107.1	7.1	3.0	107.2				98.7	
	10.0	42.9	107.7	0.6	9.3	107.8	9.3	120.0	11.9	107.5	9.0
2 3	20.0	57.1	104.2	3.2	10.4	104.3	10.5	116.7	14.1	104.8	4.2
4	50.0	57.1	107.3	3.0	6.2	107.3	6.2	120.8	10.2	97.4	6.9
5	80.0	85.7	113.8	6.1	16.1	114.0	16.2	122.9	16.1	100.3	2.3
6 7	80.0	71.4	113.7	0.1	13.2	113.8	13.2	121.7	9.1	105.9	4.2
	50.0	50.0	108.1	4.9	3.7	108.0	3.7	118.1	5.2	109.4	8.1
8	35.0	42.9	112.1	3.7	11.1	111.9	11.1	120.2	14.3	112.2	2.7
9	30.0	42.9	104.6	6.7	6.8	104.7	6.7	114.5	4.6	107.3	3.6
10	50.0	42.9	106.9	2.2	7.9	106.9	7.9	115.3	6.2	110.3	7.7
11											
調査機関		栃	7	7	県	統		計	課	Į.	

注) 1. 一部の計数は速報値を用いているため、確報の段階で修正されることがある 2. 生産・出荷・在庫指数の年度値は原指数の 暦年集計、前年比は原指数による 3. 平成17年4月以降はすべて速報値

		業種別:	生産指	数 (季調	済、12年 =	= 100)	1 • 2	2	大口電	力使用量
	電気機械	輸送機械	食料品	一般機械	化学工業	金属製品	プ [°] ラスチック	非鉄金属	(製 i 百万	造業)
ウエイト	1,824.4	1,223.5	1,285.3	1,049.2	1,030.8	712.9	632.2	263.8	KWH	前年比
平成12年度	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	7,129	2.0
13	97.6	117.4	102.0	90.2	96.3	98.0	95.5	90.1	6,755	5.2
14	101.1	122.5	109.4	73.2	105.2	89.5	89.4	93.2	6,796	0.6
15	90.5	134.3	110.3	77.5	103.1	96.1	89.6		6,687	1.6
16	84.1	136.2	110.3	91.6	115.1	94.7	88.0	100.9	6,737	0.7
16年10月	78.1	140.9	112.5	89.4	107.7	95.4	89.0	106.8	571	0.1
11	95.0	154.0	115.5	74.5	117.8	93.6	88.7	103.2	566	2.4
12	90.4	151.8	99.5	84.8	105.1	94.9	85.1	96.0	528	2.6
17年1月	96.1	166.9	111.6	86.7	119.0	89.8	89.3	102.4	504	2.2
2	110.5	154.6	116.4	100.7	118.0	87.6	85.2	102.7	538	3.1
3	93.2	154.1	114.2	119.4	116.5	83.0	85.2	106.5	557	2.9
4	95.4	165.8	104.5	107.9	129.4	89.8	82.8	108.8	562	0.7
5	111.4	183.8	94.9	117.1	134.5	88.6	80.4	102.9	520	2.9
6	100.0	197.2	100.1	106.1	138.1	91.1	80.2	105.6	591	0.5
7	96.7	171.5	105.2	104.5	124.8	88.4	81.8	106.9	596	2.5
8	105.8	166.5	127.6	100.0	127.4	94.0	78.8	99.0	561	0.2
9	84.9	170.3	108.6	87.3	122.8	93.1	78.6	104.7	607	0.6
10	104.6	170.2	116.8	74.4	119.3	93.6	83.2	101.8	606	6.1
11									595	5.0
調査機関		栃	木	県	統	計	課		東京	電力(株)

注) 1.年度値は暦年集計 2.平成17年4月以降はすべて速報値

	大	埋	小壳店	販 売 額	Ą	新車登	登録・届出	台数	1世帯当たり 消費支出額	消費者物 (栃木県	勿価指数 ・総合)
		合計		百貨店	スーパー	合計 (ト: バス、軽?		乗用車	2 勤労者世帯	12年平均	3
	百万円		前年	比	1 • 3	台		手比	円	=100	前年比
平成12年度	299,0	005	3.0	1.5	4.3	111,082	2.8	4.1	345,816	100.0	0.3
13	292,		1.5					1.8	333,361		1.3
14	295,		1.6					7.3	344,858		1.0
15	297,8	816	3.2	2.0	4.0	112,135		5.5	378,049	97.8	0.1
16	298,	508	2.5			110,244	1.7	2.4	358,181	98.1	0.3
16年10月	25,2	250	0.7	0.5	1.5	8,163		8.3	344,974	98.7	0.8
11	24,0		6.0			9,196		4.6	314,139	98.5	1.0
12	30,9		2.7		2.7	8,976		9.2	441,716	98.0	0.3
17年1月	27,8		1.3			7,694		8.1	332,674		0.1
2	21,8		6.3		5.0			4.8	290,392		0.4
3	24,4		3.3		2.4	15,091	3.9	2.5	371,220		0.0
4	24,0		3.5			7,455		9.2	338,047		0.0
5	25,		3.1		3.3			3.6	327,568		
6	23,0		3.1		2.5	9,805		11.4	337,881		0.7
7	26,		2.3			9,440		4.6	295,129		0.4
8	23,		2.8					4.3	326,247		0.6
9	22,0		3.5		2.7	10,777	0.2	2.9	352,251	97.8	0.5
10	r 25,		2.8					0.7	359,039		0.8
11	p 24,2	200	0.2	1.5	1.2	8,419	8.4	6.4	374,988	97.8	0.7
調査機関		経	済 産	業省		栃木県自	動車販売	店協会他	総務省	栃木県	統計課

注) 1 . 大型小売店販売額は対象店舗が変更となるため前年比のみ店舗調整済の数値、r は修正値、plは速報値 2 . 消費支出額の調査対象は宇都宮市、勤労者世帯の名目値 3 . 大型小売店販売額、消費者物価指数の年度値は暦年値

	新 設 着 工	住宅 戸数	着工建		公 共 工請 負 金	事 額	ゴ ル 利 用	フ 場 人 員	主要観光通過車	光地道路 両台数 1
	戸	前年比	千㎡	前年比	百万円	前年比	千人	前年比	千台	前年比
平成12年度	18,340	4.9	3,379	0.6	288,748	12.7	4,608	6.2	4,354	25.4
13	18,199	0.8	2,964	12.3	254,527	11.9	4,851	5.3	5,582	28.2
14	18,007	1.1	3,002	1.3	225,567	11.4	4,702	3.1	5,035	9.8
15	18,788	4.3	3,340	11.3	168,200	25.4	4,818	2.5	5,663	1.5
16	19,465	3.6	3,533	5.8	168,391	0.1	4,645	3.6	5,700	
16年10月	1,586	6.3	318	15.6	21,474	6.6	447	5.9	720	21.5
11	1,786	14.9	256	39.9		5.5		0.3	583	2.3
12	1,569	1.0	240	23.9	11,164	31.2		1.4		2.1
17年1月	1,313	1.9	249	56.0		33.8	207	22.7	317	7.9
2	1,396	10.9	292	34.6		11.8		22.1	296	8.8
3	1,502	10.8	293	7.2	15,042	2.8	343	4.7	317	4.2
4	1,572	0.1	232	39.4	17,499	7.7	420	3.5	346	7.0
5	1,630	1.3	315	2.4	15,783	55.8	526	9.1	560	
6	1,866	5.2	338	6.0	14,242	10.6	437	5.9	462	0.3
7	1,892	6.5	260	10.2	15,322	15.5	441	4.8	495	11.7
8	1,677	2.7	247	12.3	15,952	19.4	414	2.5	658	10.3
9	1,633	10.0	285	2.5	33,949	61.9		0.7	493	0.8
10	1,807	13.9	357	12.1	17,003			11.9	763	6.0
11	2,074	16.1	416	62.1	11,266	13.8			684	17.4
調査機関		国 土 交	通省		東日本建設	業保証	栃木県	棁務課	栃木県総	充計課他

注)1.主要観光地は日光、鬼怒川、塩原、那須、14年度の年度値は日塩道路を除いた数値を対象とした合計及び前年比、 15年度の年度値は4~7月分のみ日塩道路を除いた数値を対象とした合計及び前年比

	人	П	国内銀行	行預貸金 死	浅高 2	• 3	不渡手	形高	企業倒産 (負債額1千万円		
		1	預	金	貸出	金			以上)	4	
	人	前年比	億 円	前年比	億 円	前年比	百万円	前年比	件数	負債額	
平成12年度	2,004,817	0.21	64,828	2.7	44,466	1.1	8,423	23.3	202	231,412	
13	2,009,064	0.21	65,467	1.0	42,970	3.4	6,423	23.7	212	190,953	
14	2,010,507	0.07	66,087	0.9	43,290	0.7	3,936	38.7	154	99,244	
15	2,011,691	0.06	64,217	2.8	41,148	4.9	3,680	6.5	163	78,781	
16	2,014,874	0.16	64,540	0.5	38,649	6.1	2,391	35.0	119	171,584	
16年10月	2,014,874	0.16	63,925	0.0	39,410	5.3	196	51.9	7	1,376	
11	2,015,368	0.15	63,559	0.5	39,140	6.0	226	65.9	12	20,120	
12	2,015,976	0.16	64,674	1.2	39,534	5.6	112	64.7		1,328	
17年1月	2,016,196	0.16	63,964	1.0	39,043	6.6	147	21.8	10	2,343	
2	2,016,071	0.15	63,722	0.6	39,033	6.8	338	15.5	17	4,364	
3	2,015,862	0.14	64,540	0.5	38,649	6.1	383	45.1	12	8,788	
4	2,010,844	0.06	64,463	1.0	38,310	6.0	165	60.2	12	2,829	
5	2,013,414	0.04	63,775	0.2	37,539		113	39.6	11	1,690	
6	2,014,278	0.05	64,526	0.2	37,389	5.5	312	181.1	7	20,284	
7	2,014,887	0.05	64,401	0.4	37,710	4.4	51	40.0	10	5,906	
8	2,015,324	0.08	64,211	0.2	37,541	4.7	447	329.8	8	6,188	
9	2,016,074	0.08	64,077	0.1	37,729		336	286.2	7	3,441	
10	2,016,452	0.08	63,693	0.4	37,862		380	93.9		4,636	
11	2,017,251	0.09	63,828	0.4	37,553	4.1	209	7.5	10	5,270	
調査機関	栃木県統	栃木県統計課		日本銀行・栃木県銀行協会			栃木県銀	行協会	東京商工リサーチ		

注)1.人口の年は10月1日、月は1日現在の推計人口 2.国内銀行とは都市・地方・信託銀行の合計 3.預貸金残高は年度・月末残高、rは修正値、pは速報値 4.企業倒産は前月26日から当月25日までの集計、負債額は百万円

	一般	職業紹介状況	!(学卒・	パートを除く	.)		用指数 人以上		金指数与総額	所 员 労 働	È 外 時 間
	有効求 人倍率	月間有効求	職者数	月間有効率		12年	2	常雇30 12年	人以上 2	(製i 2・	造業) 3
	1	人	前年比	人	前年比	=100	前年比	=100	前年比	時間	前年比
平成12年度	0.81	30,827	2.6	18,559	24.6	100.0	2.1	100.0	2.5	16.6	10.5
13	0.75	35,091	13.8	16,803		97.2	2.8	99.7	0.3	15.6	7.6
14	0.64	36,804	4.9	18,096		85.2					
15	0.87	32,517	11.6	23,110	27.7	82.5	3.2	97.3			10.3
16	1.16	25,383	21.9	26,918	16.5	82.2	0.4	104.1	7.0	19.6	7.9
16年10月	1.25	24,142	27.0	29,823	17.3	81.9	0.4	83.7	5.7	20.5	7.4
11	1.30	22,758	25.6	29,243	18.7	81.9	0.2	90.9	6.1	20.3	6.8
12	1.32	21,362	25.1	27,281	10.3	81.6	1.1	195.9	4.0	19.6	2.4
17年1月	1.26	21,919	24.3	27,213	6.9	80.9	0.0	90.5	10.1	18.4	2.8
2	1.28	22,055	23.3	27,677	7.9	81.0	0.0	86.9	4.8	18.7	2.1
3	1.29	23,945	22.8	28,741	8.3	81.5	0.4	90.2	2.7	21.5	4.8
4	1.22	25,729	20.1	26,055		83.3		85.5	1.2	18.4	8.9
5	1.23	25,941	13.7	24,503	4.5	83.0		84.3		17.6	4.8
6	1.21	25,658	10.4	23,977	0.8	84.5	1.8	148.4	5.7	19.0	5.0
7	1.18	24,806	7.9	24,403		84.1	1.3	125.7	0.7	18.6	9.3
8	1.22	24,254	5.4	26,174	1.9	84.3	2.8	84.6	1.4	17.8	
9	1.15	24,082	3.5	26,296	9.0	83.8		82.4	0.8	18.7	9.7
10	1.14	23,830	1.3	26,507		83.8	2.3	82.9	1.0	19.6	4.0
11	1.14	22,667	0.4	24,791	15.2						
調査機関	栃	木 労 働	局 職	業安定	部		栃	木県	統計	課	

注) 1 . 有効求人倍率は学卒を除きパートを含む季節調整値、年度値は暦年集計、 2 . 雇用指数、賃金指数、所定外労働時間の年度値は暦年集計 3 . 所定外労働時間の前年比は指数(平成12年平均 = 100)による比較

群馬県の主要経済指標

	人	П		上産指数			乗用車新			住 戸 数
			(季割	副済)	販 売	語	台	数	着工	尸 数
	1			2		3		4		
	人	前年比	12年 = 100	前年比	億円	前年比	台	前年比	戸	前年比
平成12年度	2,024,852	0.16		5.4	2,350	3.4			17,882	7.5
13	2,031,372	0.32	90.1	9.9	2,574	5.2			16,661	6.8
14	2,031,975	0.03		4.7	2,725	0.2			16,775	0.7
15	2,033,535	0.08	86.5	0.7	2,843	1.5	99,736	0.5	17,356	3.5
16	2,033,744	0.01	91.0	5.2	2,836	3.0	103,654	3.9	17,329	0.2
16年10月	2,033,744	0.01	91.0	1.0	240	3.3		5.7	1,635	5.8
11	2,033,811	0.01	88.1	2.9	223	6.5	8,062	8.2	1,375	19.0
12	2,033,308	0.05	85.8	5.3	286	3.5	8,462	10.6	1,867	18.0
17年1月	2,032,709	0.06	88.2	7.1	254	1.1	7,416	5.2	1,164	4.7
2	2,032,699	0.05	87.4	4.8	203	7.8	9,787	2.8	1,067	9.5
3	2,032,556	0.08	84.3	9.3	238	2.2	15,187	3.0	1,088	34.1
4	2,028,733	0.13	85.7	4.5	227	2.2	6,623	10.4	1,284	9.9
5	2,030,599	0.19	83.2	8.3	228	3.8	7,299	7.0	1,384	5.5
6	2,030,951	0.20	83.8	8.9	223	1.9	8,523	7.6	1,500	11.8
7	2,030,896	0.23	87.5	7.1	247	1.0	9,004	2.6	1,662	9.4
8	2,031,160	0.14	88.4	4.0	223	2.8	5,988	1.9	1,459	7.7
9	2,031,361	0.12	90.3	0.9	222	1.2	10,406	1.3	1,400	12.3
10	2,024,044	0.48	87.8	3.5	r 239	2.2	7,113	1.5	1,774	8.5
11	2,024,389	0.46	-	-	p 233	2.5	7,895	2.1	1,367	0.6
調査機関	群	馬	県		経済産	業省	日本自動車販	売協会連合会	国土3	交通省

	着工	建築物	公 共	工事	有効求 人倍率	雇用受給者	保険実人員	消費者物	勿価指数	企業倒	産 件 数
	着工	床 面 積	請負	金 額			6	(前	橋)	(負債額1千	万円以上)
	千㎡	前年比	億円	前年比	倍	人	前年比	12年 = 100	前年比	件	前年比
平成12年度	3,53	5 0.6	2,763	21.0	0.97	12,137	7.5	100.0	0.5	202	1.0
13	2,84	7 19.5	2,484	10.1	0.81	14,773	21.7	99.7	0.3	238	17.8
14	2,96	2 4.0	2,299	7.5	0.77	12,285	16.8	99.1	0.6	222	6.7
15	3,07	8 3.9	1,937	15.7	1.08	8,690	29.3	99.0	0.1	152	31.5
16	3,29	4 7.0	1,589	18.0	1.31	7,626	12.2	98.3	0.7	123	19.1
l											
16年10月	283			16.6	1.45		23.9		0.3	7	36.4
11	257			16.0			15.6		0.2	8	50.0
12	331	40.4		11.2	1.37		16.1	98.3	0.5	10	9.1
17年1月	206			32.0	1.25		16.0		0.6	14	7.7
2	267	20.8	70	17.8	1.24	7,692	14.2	97.5	0.9	16	166.7
3	252	11.9	166	16.8	1.32	7,626	12.2	97.5	0.8	9	40.0
4	270	9.4	158	4.1	1.37	7,378	15.7	97.8	0.8		75.0
5	260	7.1	92	6.6	1.34	7,665	8.9	98.2	0.4	7	0.0
6	249	15.9	131	20.7	1.34	8,042	14.4	97.8	0.7	17	41.7
7	284	3.7	128	17.0	1.42	8,023	15.4	97.8	0.4	10	42.9
8	252	16.5	149	16.2	1.56	8,457	12.5	98.0	0.0	19	46.2
9	261	8.2	215	10.0	1.44	7,994	14.8	98.2	0.3	12	0.0
10	282	0.3	207	17.6	1.44	7,637	10.8	98.6	0.3	8	14.3
11	218	15.4	126	2.7	1.43	7,386	12.5	98.1	0.8	6	25.0
調査機関	国土	:交通省	保証事業	会社協会		群馬労働局	j	総矛	络省	東京商工	リサーチ

注)1.人口の年は10月1日、月は1日現在の推計人口 2.年度値は暦年集計、前年比は原指数による、17年5月以降は速報値 3.年度値は暦年集計、前年比は店舗調整済比

^{4.}年度値は暦年集計、14年度以前の年度値は旧分類基準による 5.新規学卒除きパート含む季節調整値 6.雇用保険受給者実人員の年度値は年度末値

茨城県の主要経済指標

	人	П	鉱工業生		大型 小販 デ		乗用車第台	f 車 登 録 数		住 戸 数
	1		(J n	9 <i>1</i>	HX 9	3		4		, xx
	人	前年比	12年 = 100	前年比	億円	前年比	台	前年比	戸	前年比
平成12年度	2,985,676	0.44		4.3		6.3	108,617	2.7	23,844	9.7
13	2,991,172	0.18	96.1	3.9	3,152	3.4	107,428	1.1	23,748	0.4
14	2,992,538	0.05	94.8	1.4	3,091	3.0	109,320	1.8	22,881	3.7
15	2,992,152	0.01	100.1	5.6	3,157	3.2	117,888	0.0	23,434	2.4
16	2,991,589	0.02	104.2	4.1	3,035	4.2	119,239	1.1	23,460	0.1
16年10月	2,991,589	0.02	101.9	3.5	242	4.9	8,895	3.3	2,310	12.6
11	2,992,140	0.04		2.2		7.8		5.6	1,708	12.9
12	2,992,461	0.05		0.3				1.2	2,025	4.0
17年1月	2,992,264	0.04		1.2		5.2		4.7	1,991	28.5
2	2,991,744	0.05		1.3			11,417	1.7	1,558	15.4
3	2,991,080	0.06	103.8	1.2	236	5.1	16,857	2.3	2,113	4.8
4	2,982,669	0.10	102.5	1.1	248	1.6		7.8	2,331	46.4
5	2,986,856	0.17	103.3	0.1	249	1.4	8,497	4.9	2,081	2.6
6	2,987,325	0.18	104.2	5.1	236	3.5	9,928	5.1	2,268	21.0
7	2,987,595	0.21	102.0	2.7	251	1.4	10,342	2.8	2,424	14.0
8	2,987,750	0.15	104.2	0.9	233	1.3	6,636	4.0	2,019	0.3
9	2,988,703	0.11	101.3	1.1	219	1.2	10,980	2.1	2,221	5.3
10	2,975,023	0.55	101.8	0.1	r 233	2.2	8,727	1.9	3,240	40.3
11	-	-	-	-	p 243	3.5	9,045	4.1	2,731	59.9
調査機関	茨	城	県		経済産	E業省	日本自動車販	売協会連合会	国土る	泛通省

	着工	建	築物	公 共	工事	有効求 人倍率	雇用受給者	保険実人員	消費者物	勿価 指 数	企業倒	産 件 数
	着工	床	面積	請負	金 額	(季調済) 5	~ MI I	6	(水	戸)	(負債額1千	万円以上)
	∱m²	育	前年比	億円	前年比	倍	人	前年比	12年 = 100	前年比	件	前年比
平成12年度	4,60	4	7.2	4,511	7.5	0.68	17,697	9.2	100.0	0.8	208	6.1
13	4,40	1	4.4	4,149	8.0	0.58	21,242	20.0	99.5	0.5	230	10.6
14	4,17	6	5.1	4,221	1.7	0.52	20,303	4.4	98.4	1.1	219	4.8
15	4,26	8	2.2	3,209	24.0	0.64	13,492	33.5	97.8	0.6	162	26.0
16	4,31	8	1.2	2,692	16.1	0.81	10,828	19.7	97.6	0.2	121	25.3
l												
16年10月	371		1.0		41.6		12,424	30.2		0.4	10	33.3
11	362		19.6		21.7	0.86	12,093	25.6		0.4	8	11.1
12	332		2.9	217	28.8	0.86	11,602	25.9		0.0	16	77.8
17年1月	296		3.4	146	41.5		11,034	25.1		0.1	12	20.0
2	295		24.2	150	42.2	0.85	10,706	22.9	97.0	0.4	11	8.3
3	370		1.2	301	13.1	0.90	10,828	19.7	97.2	0.2	11	21.4
4	401		2.9	137	34.1	0.92	10,470	18.5	98.0	0.6	8	20.0
5	323		9.5	146	2.5	0.89	11,481	10.4	98.3	0.6	6	50.0
6	353		8.9	268	39.4	0.87	12,469	12.4	98.2	0.2	13	18.2
7	408		8.5	177	31.1	0.88	12,792	10.3	97.7	0.1	11	83.3
8	582		49.9	194	16.1	0.85	13,796	5.3	97.5	0.1	9	28.6
9	359		2.7	395	10.1	0.85	12,834	5.0	97.9	0.1	11	57.1
10	442		18.9	290	15.4	0.86	12,293	1.1		0.5	16	60.0
11	447		23.5	199	16.3	0.84	11,856	2.0	97.4	0.4	10	25.0
調査機関	上国	交通	省	保証事業	会社協会	茨 城	労	働 局	総系	务 省	東京商工	リサーチ

注)1.人口の年は10月1日、月は1日現在の推計人口 2.年度値は暦年集計、前年比は原指数による、17年4月以降は速報値 3.年度値は暦年集計、前年比は店舗調整済比

^{4.}年度値は暦年集計、14年度以前の年度値は旧分類基準による 5.新規学卒除きパート含む季節調整値 6.雇用保険受給者実人員の年度値は年度末値

埼玉県の主要経済指標

	Д	П		産指数				新車登録 数		住 戸 数
	4		(李 部	副済) 。	販 売	この対象	台	女义	14 上	厂 奴
	. '			<u> </u>	/ *	3	, I	4	. <u> </u>	
亚世40年度	人 6 020 006	前年比	12年 = 100	前年比 4.7	<u>億円</u>	<u>前年比</u>	台 214 274	前年比	<u></u>	前年比
平成12年度	6,938,006	0.17		4.7			214,374		66,057	
13	6,975,949	0.55		4.5			220,721		65,945	
14	7,007,036	0.45		7.5	,		230,140		64,735	
15	7,037,849	0.44		3.4			245,763		71,513	
16	7,063,942	0.37	93.1	1.4	10,487	3.9	251,061	2.2	73,376	2.6
1 1										
16年10月	7,063,942	0.37		9.0			18,644	3.2		18.6
11	7,065,447	0.36	94.0	3.0	876	6.3	20,835	11.5	6,229	0.2
12	7,068,011	0.35	92.2	2.8	1,126	5.5	19,964	5.2	5,908	5.1
17年1月	7,068,539	0.35	92.1	4.2	941	2.2	18,235	0.4	6,216	3.3
2	7,068,484	0.33	92.3	4.2	745	9.4	22,811	0.2	5,665	15.9
3	7,067,666	0.30	92.4	3.1	876	4.8	34,242	1.7	6,186	4.7
4	7,062,335	0.25	87.8	10.0	839	4.3	17,737	15.8	5,719	3.1
5	7,072,756	0.22	84.5	4.2	869	3.5	19,438	11.3	6,214	3.9
6	7,075,839	0.21	90.5	3.9	873	3.7	22,285	8.8	7,253	18.3
7	7,077,121	0.18	86.0	6.3	940	3.8	23,154	0.3	6,919	10.9
8	7,077,729	0.21	92.8	5.1	823	4.3	15,515	0.7	5,933	4.1
9	7,080,418	0.23	95.4	4.9	805	4.6	24,416	2.7	6,075	17.7
10	7,053,689	0.15		4.5			18,660	0.1	7,084	32.4
11	-	-	-	-	p 919		19,633	5.8	6,531	4.8
調査機関	埼	玉	県		経済産	業省	日本自動車販	売協会連合会	国土3	泛通省

	着工	建	築物	公 共	工事	有効求 人倍率	雇用受給者	保 険実人員	消費者物	勿価 指 数	企業倒	産 件 数
	着工	<u>床</u>	面積	請負	金 額	(季調済) 5	→	6	(さいた	きま)	(負債額1千	万円以上)
	千㎡		前年比	億円	前年比	倍	人	前年比	12年 = 100	前年比	件	前年比
平成12年度	9,56	39	2.4	5,731	23.0	0.54	50,873	4.7	100.0	0.8	692	3.2
13	8,93	35	6.6	5,280	7.9	0.51	54,035	6.2	98.7	1.3	747	7.9
14	8,86	9	0.7	4,852	8.1	0.46	46,001	14.9	97.0	1.7	633	15.3
15	9,66	31	8.9	4,278	11.8	0.60	35,317	23.2	96.8	0.2	504	20.4
16	10,25	50	6.1	3,809	11.0	0.77	29,717	15.9	96.9	0.1	493	2.2
40年40日	000		2.5	205	4.0	0 00	22 754	20. 2	07.5	0.0	5 0	0.0
16年10月	882		3.5		4.3	0.80	33,754	26.3		0.8		6.0
11	823		10.0		19.1	0.82	32,160	22.8		0.6		14.6
12	736		5.7		38.7	0.84	30,388	23.7		0.2	36	5.3
17年1月	761		0.2		4.4	0.85	30,444	21.1	96.7	0.3		15.0
2	801		19.0		32.3	0.84	29,172	19.5		0.1	37	2.6
3	902		19.7		35.7	0.84	29,717	15.9		0.0	56	43.6
4	729		21.2		47.6		28,599	17.1		0.1	28	39.1
5	811		3.4	183	2.6	0.87	28,829	9.5	97.1	0.3	34	3.0
6	1,050)	17.5	373	5.0	0.89	31,654	13.5	96.5	0.7	36	12.2
7	933	3	0.3	271	21.9	0.86	31,912	13.9	96.5	0.3	41	13.9
8	933	3	13.7	305	5.6	0.85	34,342	9.2	96.3	0.5	24	40.0
9	801		14.0	285	8.8	0.86	32,392	10.6	96.6	0.5	39	15.2
10	938	3	6.4	346	10.2	0.90	30,446	9.8		0.9	45	15.1
11	920)	11.7	323	7.4	0.92	29,477	8.3	96.3	0.9		5.7
調査機関	国		通省	保証事業	会社協会		埼玉労働局	;	総矛	务 省	東京商工	リサーチ

注)1.人口の年は10月1日、月は1日現在の推計人口 2.年度値は暦年集計、前年比は原指数による、17年5月以降は速報値 3.年度値は暦年集計、前年比は店舗調整済比

^{4.}年度値は暦年集計、14年度以前の年度値は旧分類基準による 5.新規学卒除きパート含む季節調整値 6.雇用保険受給者実人員の年度値は年度末値

全国の主要経済指標

	鉱工業生産	量・出荷・	在庫指数(12年 = 100) 1,2,3	新設は	主宅	公 共	工事	機械受	を注額
	生 産(季調済)			出 荷 (季調済)	在 庫 (季調済)	着工序			金額	(船舶・電力を除く 民需、季調済)	
		前月比	前年比			戸	前年比	億円	前年比	億円	前年比
平成12年度	100.0		5.7	100.0	100.0	1,213,157	1.1	209,317	12.9	122,028	16.6
13	93.2		6.8	93.7	102.7	1,173,170	3.3	192,976	7.8	106,622	12.6
14	92.0		1.3	93.5	94.1	1,145,553	2.4	179,080		102,664	
15	95.0		3.3		91.1	1,173,649	2.5	154,589	13.7	111,078	
16	100.2		5.5	102.4	90.0	1,193,038	1.7	137,354	11.1	118,292	6.5
16年10月	99.1	1.1	0.9	102.0	90.5	106,145	1.5	12,558	22.4	9,496	9.9
11	100.2	1.1	4.4	102.3	90.8	98,561	0.2	9,697	4.2	10,555	15.1
12	100.0	0.2	1.9	102.0	89.5	98,849	2.0	9,051	14.6	9,804	0.9
17年1月	103.2	3.2	2.0	104.3	91.4	94,944	6.9	6,624	12.6	9,656	4.8
2	100.8	2.3	1.0	101.3	92.6	85,288	0.4	6,605	3.2	10,121	7.2
3	100.6	0.2	1.2	102.0	92.3	90,789	2.7	15,983	3.1	10,311	13.2
4	102.5	1.9	0.3	104.8	92.3	96,740	0.6	13,779	11.3	10,207	2.5
5	99.6	2.8	0.3	101.7	92.4	101,862	3.0	8,583	0.4	9,525	2.7
6	101.2	1.6	0.2	104.0	92.2	109,184	2.4	13,030	4.7	10,585	5.4
7	100.0	1.2	2.3	102.4	92.7	115,343	8.3	11,667	12.7	10,133	10.0
8	101.1	1.1	1.5	104.7	93.7	109,199	7.0	12,042	0.2	10,959	13.4
9	101.5	0.4	1.2	103.9	94.5	108,086	0.2	14,149	4.1	9,859	4.8
10	r 102.1	r 0.6	r 3.0	r 105.9	r 92.9	115,769	9.1	12,379	1.4	10,336	8.5
11	p 103.5	p 1.4	p 3.3	p 106.2	p 94.3	110,986	12.6	9,610	0.9	10,575	0.2
調査機関		経 済	産	業省		国土交通	6省	保証事業名	会社協会	内閣	易府

	大型小売店販売額			新車登台数	録届出	1世帯当 たり消費 支出額		企業指数	消費物価	^動 者 指数	有効求 人倍率	完全 失業率
	1,4	百貨店	スーパー	5	乗用車	6	(12年=10	00) 1,3	(12年=	100) 3	(季調済)	(季調済)
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	総平均	前年比	総合	前年比	倍	%
平成12年度	4.7	2.7	6.2	1.6	1.7	1.1	100.0	0.0	100.0	0.7	0.62	4.7
13	2.9	0.3	4.8	2.6	0.9	2.6	97.7	2.3	99.3	0.7	0.56	5.2
14	2.0	2.3	1.7	0.8	5.6	1.2	95.7	2.0	98.4	0.9	0.56	5.4
15	3.3	2.4	3.9	0.4	0.9	0.2	94.9	0.8	98.1	0.3	0.69	5.1
16	4.0	3.2	4.5	1.1	0.2	0.8	96.1	1.3	98.1	0.0	0.86	4.6
16年10月	4.2	3.5	4.7	7.5	0.9	0.7	96.7	2.1	98.8	0.5	0.89	4.6
11	5.3	5.4	5.2	6.2	15.0	0.2	96.8	2.1	98.6	0.8	0.91	4.6
12	4.2	2.8	5.3	3.2	5.5	3.5	96.7	1.9	98.1	0.2	0.90	4.5
17年1月	1.2	0.7	2.6	3.0	1.1	2.6	96.4	1.4	97.6	0.1	0.91	4.5
2	6.7	7.2	6.3	1.1	0.4	4.1	96.5	1.3	97.4	0.3	0.91	4.7
3	4.5	3.2	5.5	1.7	1.9	1.6	96.8	1.4	97.7	0.2	0.91	4.5
4	2.3	0.5	3.6	7.4	8.9	3.0	97.5	1.9	97.9	0.0	0.94	4.4
5	3.1	1.4	4.2	7.5	7.9	1.8	97.4	1.8	98.2	0.2	0.94	4.4
6	1.9	0.7	3.6	7.4	8.3	0.5	97.3	1.4	97.7	0.5	0.96	4.2
7	1.7	0.6	3.4	1.2	2.0	3.6	97.9	1.5	97.6	0.3	0.97	4.4
8	3.0	1.1	4.0	1.0	0.3	1.7	98.1	1.7	97.7	0.3	0.97	4.3
9	2.7	0.0	4.5	0.6	0.4	0.9	98.3	1.7	98.0	0.3	0.97	4.2
10	r 3.3			0.4	1.6	0.4	98.6	2.0	98.1	0.7	0.98	4.5
11	p 0.8			4.6	6.6	0.1	p 98.6	1.9	97.8	0.8	0.99	4.6
調査機関	経	· 済 産 第	省	日本自動	車工業会	総務省	日本	銀行	総系	务 省	厚生労働省	総務省

	企業倒産	全件数	貿		易	1	経常収支	外国為替	マネーサプ	日経平均
	(負債額1		輸	出	輸	Д		相場	ライ 7	株 価
	以上) 件	前年比	10億円	前年比	10億円	前年比] 1 10億円	(中心相場) 円/1ドル	(M 2 + C D) 前年比	円
	IT	HIJ+LL	10 211	HITIL	101211	明十比	1018(1)	13/11/70	別十亿	1.3
平成12年度	18,787	12.2		6.6	38,257	16.1	12,400	110.52		15,596.92
13	19,565	4.1	46,186	7.3	37,194	2.8	11,912	125.13	3.1	11,438.67
14	18,587	4.9	50,113	8.5	38,522	3.6	13,387	121.90	2.9	9,581.85
15	15,466	16.7	53,365	6.5	40,088	4.1	17,297	113.03	1.6	9,944.37
16	13,186	14.7	58,830	10.2	45,351	13.1	18,210	107.49	1.9	11,315.01
16年10月	1,124	17.8	5,213	11.7	3,842	13.0	1,342	108.92	2.0	11,012.91
11	1,064			13.4	4,155					10,973.00
12	1,109	2.0		8.5	3,816	11.4				11,061.32
17年1月	1,022	13.5	4,214	3.3	3,881	12.6				11,394.84
2	1,014			1.4	3,389	12.7				11,545.30
3	1,140		5,511	6.5	4,331	12.0				11,809.38
4	946		5,244	7.5	4,125					11,395.64
5	1,072	1.5	4,577	1.7	4,140					11,082.38
6	1,207	11.9		3.7	4,246					11,402.75
7	1,024	8.8		r 4.6						11,716.87
8	1,152									
9	987	9.4	r 5,649							12,979.38
10	1,171	4.1								
11	1,114									, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
調査機関	東京商工し	サーチ		財	務	省		日本	銀行	日本経済新聞社

注)1. p 速報値、 r は修正値 2. 季調済系列の前年比は原系列による比較 3. 年度値は暦年集計 4. 前年比は店舗調整済 5.14年度以前の年度値及び乗用車の15年12月以前の 数値は旧分類による 6. 勤労者世帯の名目値 7. 平均残高(11年4月より集計対象金融機関に在日外銀、外貨系信託、全信連を含む)

発行 株式会社 足利銀行

融資本部 産業調査グループ

〒320-8610 宇都宮市桜 4-1-25

TEL 028-626-0443

FAX 028-625-8504

http://www.ashikagabank.co.jp/